



平成30年6月18日

植樹活動を通じて新釧路川の環境を守りたい！ ～遠矢小児童らと春の「花咲かじいさんプロジェクト」を開催します～

平成30年度 春の「花咲かじいさんプロジェクト」を下記のとおり開催します。本取組は、釧路開発建設部と釧路町立遠矢小学校の協働による河川環境保全の取組として、新釧路川の堤防での植樹と苗木育成を実施する活動です。

釧路町立遠矢小学校の児童による取組は年2回（春・秋）実施しています。釧路川流域に生息している在来樹木から種を採取し、その種から育てた苗木を新釧路川の堤防にて植樹しています。植樹活動は25年目を迎え、これまで延べ5,500人を超える児童が参加しています。

記

- 日時：平成30年6月26日（火）
①植樹 9：20～11：35
②ポット苗作り 13：20～14：00
- 開催場所：①植樹 : 新釧路川岩保木水門^{いわぼつき}周辺
5年生30名が参加
②ポット苗作り : 釧路町立遠矢小学校（屋外）
（釧路町南陽台10丁目1番地）
4年生27名が参加
- 春の「花咲かじいさんプロジェクト」実施概要：別紙参照
- その他：小雨決行（荒天時の場合は6月28日（木）に延期します）

※花咲かじいさんプロジェクトの活動状況は、釧路開発建設部ホームページに掲載していますので、御覧ください。（<http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/tisui/qgmend00000026nx.html>）

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 釧路河川事務所

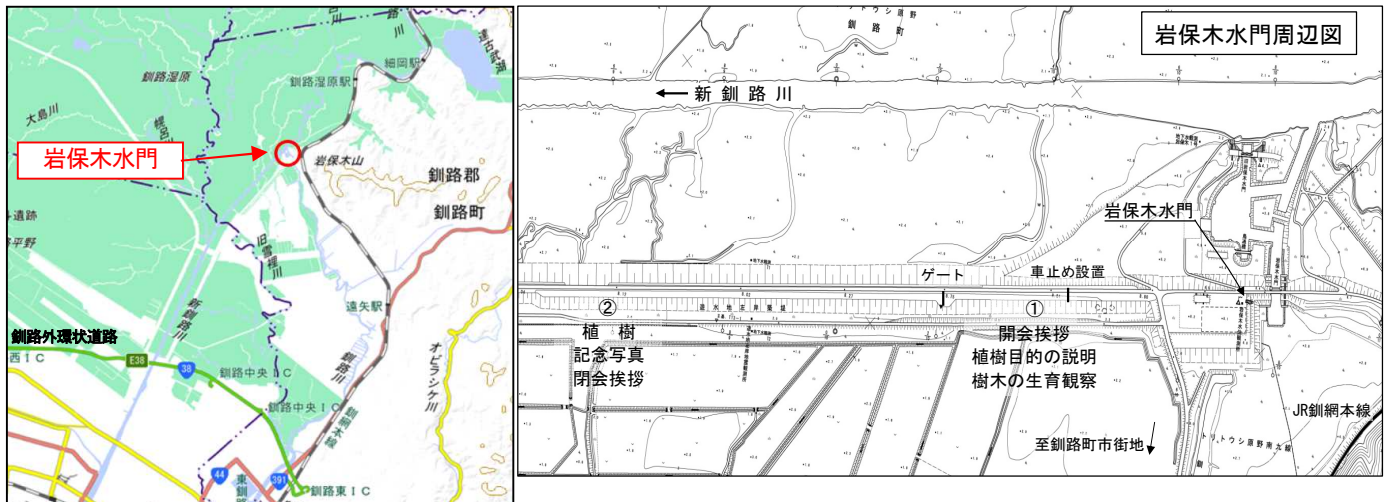
河川課 課長 坂井 一浩 電話：0154-21-5500
河川課 専門官 大串 正紀 電話：0154-21-5500

釧路開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



春の「花咲かじいさんプロジェクト」実施概要

■「植樹」の実施箇所



出典：国土地理院ホームページ



← 岩保木の位置は左のQRコードを
使用して確認できます

■「植樹」のタイムスケジュール

※遠矢小学校5年生（合計30名予定）が参加

実施内容	時間帯	場所
開会式	9:20～9:30	岩保木水門周辺 上図①
植樹の目的、樹木の生育状況観察、 川の学習（川で遊ぶ際の安全確保）	9:30～9:50	岩保木水門周辺 上図①
植樹場所へ移動（トイレ休憩含む）	9:50～10:00	
植樹（記念写真撮影含む）	10:00～11:30	植樹場所 上図②
閉会式：閉会式後、帰校	11:30～11:35	植樹場所 上図②

■「ポット苗づくり」の実施箇所



出典：国土地理院ホームページ



出典：国土地理院ホームページ

■「ポット苗づくり」のタイムスケジュール

※遠矢小学校4年生（合計27名予定）が参加

実施内容	時間帯	場所
開会式	13:20~13:25	遠矢小学校（屋外）
ポット苗づくり	13:25~13:50	〃
閉会式（記念写真撮影含む）	13:50~14:00	〃

地域の将来を担う児童が河川環境保全の取組を実施
～平成30年度 春の「花咲かじいさんプロジェクト」の開催について～

釧路開発建設部では、釧路町立遠矢小学校との協働による河川環境保全の取組として、「花咲かじいさんプロジェクト」と名付けた植樹及び苗木育成活動を行っています。今年も、新釧路川の岩保木水門周辺及び遠矢小学校敷地内にて6月26日に開催します。

1. 背景・目的

釧路開発建設部では河川環境保全の一環として、「花咲かじいさんプロジェクト」と称して、地元小学校と協働で、地域の在来樹木から種の採取、苗作りを行い、新釧路川の堤防で植樹する活動を行っています。このような活動を通じて、地域の将来を担う小学生に治水や河川環境保全の重要性について、しっかりと伝えていきたいと考えています。

2. 実施内容

植樹活動は平成5年から開始し、これまで延べ5,500人を超える児童が参加しております。今回は延べ57人の児童が参加する予定です。

なお、遠矢小学校は、「平成29年 緑化推進運動功労者 内閣総理大臣表彰」を北海道内の小中学校として初めて受賞しました。

本植樹活動は、樹木の生長段階に合わせた一連作業（タネ採り→苗床づくり〔種を苗床に蒔く作業〕→ポット苗づくり〔苗床からポットへの移植作業〕→植樹）を、学年を経ながら体験できる仕組みで実施しております。今回は、春の部として「ポット苗づくり」と「植樹」を実施します。秋の部ではタネ採りと苗床づくりを行う予定です。

植樹の方法は、だれでも簡単に森作りに参加できる生態学的混播・混植法を採用しています。

釧路開発建設部は、これら一連の活動のうち、種取り・育苗、植樹方法の指導を行っています。

「緑化推進運動功労者 内閣総理大臣表彰」について

釧路町立遠矢小学校の取組期間は20年を超え、これまで延べ5,000名を超える児童が植樹活動を行い、植樹した樹種はハルニレやヤチダモなど50種類を超えました。

児童が河川環境の大切さを学びながら、湿原周辺での植樹活動に積極的に取り組み、その活動を通じて、自然の大切さを先輩から後輩へつなぐことで学校全体での社会教育に貢献しています。この活動が評価され、北海道内の小中学校としては初めて「緑化推進運動功労者」に選ばれ、平成29年4月28日に内閣総理大臣から表彰されました。

また、平成29年5月9日には遠矢小学校の学校関係者や児童の代表が釧路開発建設部を訪問し受賞の報告を、15日には全校集会で児童のみなさんに改めて受賞の報告を行い喜びを分かち合いました。



釧路開発建設部で児童から植樹活動の様子を報告



釧路開発建設部での記念撮影



遠矢小学校にて児童全体で受賞後の記念撮影

プロジェクトの実施状況



種の採取（前年秋に実施済）



種を苗床に蒔く作業（前年秋に実施）



ポット苗の植樹



苗床からポットへの移植

6
月
26
日
実
施

樹木の生長状況（20年経過）



平成7年当時の植樹状況



生長した樹木の様子（平成27年）